

車中泊にも役立つ、「消す・切る・割る」の3機能搭載

消棒RESCUE

2 019年10月に発生した台風21号では、被害者の半数が避難中の車内で亡くなった。普段は気にならないちょっとした傾斜も、記録的豪雨が起きてしまうと、池のように水がたまり、通れるだろうと思っても、クルマへのダメージや抵抗が大きく、抜けられなくなることも。

そんなときに脱出用のハンマーがあれば、ドアが開かなくなってしまう、窓からの脱出が可能になる。この「消棒RESCUE」は、脱出ハンマーとシートベルトカッターに加えて、車中泊時にも便利なお助けとして、た出火の初期消火にも役立つ、1本で3役という頼もしいヤツだ。

上部に付くカッターでシートベルトを簡単に切断可能だ。そして車中泊やアウトドア時にも役立つのが消火機能。クッションや敷物などに思いがけず火が移ってしまった場合は、安全ピンを引き抜き、噴射口を火元に向けて強くたく。二酸化炭素を利用した消火具なので、使用後の汚れも発生しない。電気を通さないため、ガソリン車やハイブリッド車、電気自動車のバッテリー火災などにも有効だ。マイナス30度C〜105度Cという環境でも十分に耐えられる構造で、真夏の車内でも安心。ドアポケットに取り付けられる専用ホルダーも付いているので、いざ使おうというときにもどこにしまったか、焦らなくても済む。

避難するタイミングを見計らうのは本当に難しい。これまでの災害を教訓に、自分や家族を守るために装備しておきたい。



車両用脱出機能付
小型二酸化炭素消火具

消棒RESCUE

価格: 6000円(税別)
ワイピーシステム ☎03-6205-6507



使用方法是
動画で
チェック



消す



切る

●グリップをしっかり握り、シートベルトをピンと張った状態にして、シートベルト差し込み口に通して切る。刃は表に出ていないので安全だ



●二酸化炭素を使った消火具で、バッテリーや電子機器にも使用可能。初期火災の消火に適している。消火の際は、火元から1.5m以内で消火を行なう。水や粉末タイプの消火器と違い、消火後の後片付けも楽だ



割る

●クルマの窓は傘やヘッドレストを使用して割れないガラスを使用している。消棒RESCUEのハンマーは女性でも簡単に割ることができる